

# 作文コンクール 優秀賞

(奈良県教育委員会教育長賞)

## 北方領土と私たち

香芝市立香芝西中学校 津田 史花

ニュースでよく耳にする北方領土の問題についてです。正直私は北方領土についてくわしくは全く知りませんでした。しかし今回のこの作文をきっかけに少しでも北方領土と向き合おうと思いました。

まず、私はなぜロシアは面積が広いのにこの島々にこだわるのかが疑問に思いました。

一つ目の理由としては北方領土に住んでいるロシア人への対応です。昔北方領土に住んでいた日本人達はロシア軍によりおいだされました。島民の人達は毎日のようにロシア軍からみつからないように近くの山に逃げたり、隠れたりしていました。島民の人達は毎日怖い思いをしていたそうです。そして、今、故郷に帰れない辛さや悲しみが大きいそうです。だからといって今、日本が北方領土を奪ってしまうと、次は今北方領土に住んでいるロシア人が島からおいだされると、住む場所がなくなってしまい苦しい生活が続いてしまうと思います。そこが難しいところなんだと私は思います。

二つ目の理由としては、海洋資源です。日本にとって漁業をするとき、魚がとれる範囲が少なくなってしまうととれる量が減ってしまうからとても深刻な問題になっています。

この北方領土問題を調べて感じたことがあります。私はこの北方領土の問題は、「ロシアが悪い」と思います。なぜなら、戦後日本の領土だった島々にロシア軍が勝手に入ってきて島民だった日本人を追いだし、占領し返してと言ったら、「ここはロシアの領土だ」といって日本人が入ったら不法侵入だといって追いだす。こんなこと誰が見ても、聞いても悪いと感じるでしょう。おかしいと私は思います。でもロシアもロシアなりの意見があるのかなと考えたりもします。

私は正直、簡単に解決される問題ではないと思います。何百回、話し合いをしても手紙を送っても相手の気持ちを分かろうとしないと無理だと思います。

私なりの解決策としては、もっとお互いの気持ちを分かろうとする、お互いの意見を尊重することが大切だと思います。日本がもっとロシアと交流をして、友情関係を深めお互いが信じ合えるように努力すればロシアにも日本の思いが伝わると思います。どの解決方法が一番いいとはいきれないが、どんな解決方法でも、お互いが思いやっっていくのが大切です。

島民の人は今も北方領土、故郷をかえしてほしいとねがっています。私も同じようにねがっています。海洋資源についてなどはよくわかりませんが、島民の人達が故郷に帰って笑顔ですごしているという、うれしいニュースを聞きたいです。

私達は、政治家のような力はありませんが、言葉でうったえることはできると思います。だから一人一人が発言をして、国が動き出すことが大事だと思います。全国民が助け合い、そして相手のことを考える、理解することを意識すれば少しでも北方領土返還に近づくとと思います。必ず夢はかかないです。自分自身は関係ないではなく、自分のことだと捉えて小さな声を頑張っていき、みんなで協力しましょう。